

- きじはこえにだしてよんでみよう。
- ないようについて、だれかとはなしてみよう。

よぞら そ たいまつ ほのお すかがわ 夜空染める松明の炎 須賀川

夜空を焦がした「松明あかし」＝9日午後7時ごろ、須賀川市



日本三大火祭りの一つに数えられる須賀川伝統の火祭り「松明あかし」は9日、須賀川市の翠ヶ丘公園五老山をメイン会場に開かれた。各団体が手がけた松明約20本が燃え盛り、鎮魂の炎が夜空を焦がした。市などで行く実行委員会主催で、市制施行70周年記念事業の一環。祭りは須賀川に攻め入った伊達政宗と須賀川城主・二階堂家の合戦で落命した人々を弔うために始まったとされ、400年以上の歴史がある。昨年、新型コロナウイルス禍を経て4年ぶりに通常開催され、今年は長さ10分の「大松明」も復活。街中に勇壮なかけ声が響き、次々と松明に火が放たれて炎が大きくなると、熱気に包まれた。「松明をもちたてる会」の佐藤貴紀会長(50)は「無事に大松明を運び、火をとめて良かった」と感慨深げに見つめた。

▲11月10日 福島民友新聞掲載

きじをよんでおもったこと、みんなとはなして
かんじたことをかこう。(120字くらい)

ちゅうがくせい さんか
中学生も参加しているんですね。そして、この祭り
が400年以上も続いているって、すごいですね!

